

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

「智と徳を兼ね備え社会に貢献し得る女性の育成」という建学の精神のもと、公平で質の高い教育を実現し、生涯教育の機会を提供することで、地域、そして世界の「持続可能な社会」の実現に貢献できる人材を輩出し続ける学校を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	環境教育への積極的な取り組み	環境教育の実施 2023年 実施 →2026年 実施
☒ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	生涯学習の機会提供	社会人学生 2023年度 3人 →2026年度 10人
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	女性管理職比率の増加	女性管理職比率 2023年 32% →2026年 35%

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。**(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

熊本県・熊本市・菊陽町・合志市と多様な「連携に関する協定」を締結し、様々な課題に取り組んでいる。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	環境教育への積極的な取り組み	すべての設置校において環境教育を実施する
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	大学・短大部では環境問題等を学ぶ講義を開講し、中高では環境出前講座を開講した。附属こども園においては、日々の生活を通して身近なことから環境保護の大切さを教えている。	すべての設置校において環境教育を実施した
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	大学にこども教育学部を新設	2023年4月開設
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	2023年4月にこども教育学部を開設し、初年度は20名、2年目となる2024年度は40名が入学した。	2023年4月にこども教育学部を開設した
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	生涯学習の機会提供	社会人学生 2021年度 5人 →2023年度 10人
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	社会人学生(受験者) 2022年度0人、2023年度3人 2021年4月に社会人入学生者に対し、経済的支援を行う事を目的とした給付型奨学金規程の整備など積極的な受入れを行っているが、目標人数には達していない。	社会人学生 2023年度 3人

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」を**そのまま転記してください。**

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。**指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。**

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績を数値を用いて記載してください。**